

報道関係者 各位

2017年10月10日

オプテックス株式会社

(東証一部上場 オプテックスグループ株式会社)

オプテックスの IoT ビジネスとセンシング技術の開発・検証に ヤンマーが提供する農的空間を整備した IoT テストベッドを活用

オプテックス株式会社（本社：滋賀県大津市、代表取締役社長：上村 透、以下「オプテックス」）は、10月10日よりヤンマー株式会社（本社：大阪府大阪市、ヤンマー株式会社代表取締役会長兼社長：山岡 健人）が運用を開始した農的空間を整備した IoT テストベッドに参画します。ここでは、当社のセンサーを中心とする IoT デバイスを用い、ICT の研究開発やサービスの実用に向けて取り組む企業・団体とタイアップし、新たな IoT ビジネスやセンシング技術の検証を行う予定です。

今回、ヤンマーが平成 28 年度テストベッド供用事業の採択を受けた農的空間は、産業の発展と地域社会の活性化に向けた新ビジネスの創出の場と位置づけており、IoT に関連する新たな研究開発や実証実験を行うフィールドとして関係企業に提供しています。

オプテックスでは、センサーから得られるデータと IoT を活用し、サービス産業をはじめとするさまざまな業界において、業務の効率化や生産性向上につながる新しいビジネスモデルの構築を行っています。実際にサービスの運用を担うパートナー企業と新たな価値を共創し、社会課題の解決を目指しており、物流、設備管理、駐車場運営に携わる企業とパートナーシップを組み、順次用途を広げています。来年度よりテストベッド参画パートナーと共に、IoT のエッジデバイスであるセンサーを活用した、新用途開拓や技術検証など、具体的な取り組み内容を決定する方針です。

テストベッド イメージ

【ヤンマー株式会社 総務省／テストベッド供用事業概要】

事業名：新技術開発施設供用事業（IoT テストベッド供用事業）

事業主体：総務省、ヤンマー株式会社 中央研究所

名称：YANMAR IoT Smart Greenhouse

試験期間：2017年10月1日～2020年09月30日

試験場所：滋賀県米原市

ハウス面積：201㎡

（ご参考）平成 28 年度 IoT テストベッド事業及び地域データセンター事業に係る助成金の交付決定

<https://www.nict.go.jp/press/2016/11/14-1.html>



■ 本件に関するお問い合わせ先 ■

オプテックス株式会社 広報・販促課 大塚 暁子

TEL : 077-579-8000 | e-mail : oj-pr@optex.co.jp